

第32回認定 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
<b>新規計画 33件</b>					
1	北海道	函館市	函館ブランド確立による雇用創出・拡大プロジェクト	函館市の全域	函館市は、人口減少が著しく進行し、有効求人倍率は、全国の水準を下回る状況が続くなど、厳しい雇用情勢となっており、平成28年3月の北海道新幹線の開業効果を最大限、地域に波及させるためには、地域の特性を生かした産業振興による雇用の創出に取り組む必要がある。 本計画は、地域において各種産業振興施策と連動した雇用対策に取り組むとともに、「利子補給金制度」および「実践型地域雇用創出事業」の活用により、新商品の開発や人材育成等に取り組み、食・観光・情報関連産業の振興と雇用の創出を図るものである。
2	北海道	北海道雨竜郡沼田町	沼田町農村型コンパクトエコタウン構想	北海道雨竜郡沼田町の全域	当町では、人口減少や少子高齢化、産業の衰退などが進み、また町内の様々な施設が老朽化による建て替えの時期を迎えている。 中でも老朽化した沼田厚生クリニックは、早急に整備が必要であるにも関わらず、外来者、入院患者の減少、年間多額の赤字を町が補っていることなどから、町内の医療・福祉体制の見直しが課題となっている。 地域包括ケアシステムと妊娠出産子育て包括支援を充実させ、同時に、買い物や住宅、移動など、雪国の小規模自治体が抱える様々な課題を解決し、住民主体で自分らしく暮らし続けられるまちづくりを進める。
3	北海道	北海道沙流郡平取町	歴史文化とアイヌ工芸の里「びらとり」雇用創出プロジェクト	北海道沙流郡平取町の全域	平取町は北海道日高振興局管内西端に位置し、貫流する沙流川が育んだ、豊かで雄大な自然のもと、この地に先住し自然を敬い共生してきたアイヌの人々の生活文化や、先人達が共に築いた歴史・文化を守り育てながら、農業を基幹産業として発展してきました。人口は、最も多かった昭和59年からみると激減し、高齢化率も高まっています。 当町の活力を創生するには、やる気、熱意、知恵を活かし、伝統工芸産業の構築や観光産業の拡充などを活用し、「歴史文化とアイヌ工芸の里 びらとり」を目指し、次の事業を実施します。
4	北海道	北海道標津郡中標津町	あつまる・つながる・ひろがるまち 北海道東部の経済・観光・物流・産業拠点！ ～人と自然と産業の融合 環境首都なかしべつ雇用創出プロジェクト～	北海道標津郡中標津町の全域	北海道東部の産業経済の拠点として繁栄した中標津町であるが、本町経済を支える中小企業は、近年の長引く不景気、原材料価格の高騰、後継者対策等により先行き不透明な状態であり、非常に厳しい経営状況となっている。 このような中、平成22年度に中標津町中小企業振興基本条例を制定し、中小企業の活性化など施策を展開している。また、平成24、25年には雇用対策事業にも取り組んで来た。平成27年度からは、実践型地域雇用創出事業を実施し、地域の雇用改善と中小企業の活性化を加速し雇用の拡大を目指す。
5	秋田県	由利本荘市	「鳥海山の恵」から生まれた～ひと・自然・食・伝統～豊かな地域資源を最大限活かした雇用創出大作戦	由利本荘市の全域	基幹産業である農林水産業、市域の7割を超える山林を活用した木質バイオマス利用によるエネルギー産業、県内有効な企業集積を誇る製造業、鳥海山を核とした観光業など、「地域の特性」を活かした雇用創出の事業メニューを展開し、雇用の確保による定住人口の拡大から、人口減少に歯止めをかけ地域の再生を図る。
6	山形県	山形県	マリーナ整備による観光振興・漁村活性化促進計画	鶴岡市の全域	本市において、多様な水産資源を育む庄内浜や漁村地域は、自然環境・景観などの観光資源に優れ、海洋性レクリエーションの場となっており、地域資源にも恵まれている。しかし、同地域の基幹産業である水産業や観光業は、所得の減少、担い手不足や高齢化といった厳しい状況に直面しており、年々人口が減少し、同地域の活力の低下が目立っている。特に、鼠ヶ間地区においては、近年、マリンスポーツや海洋性レクリエーション基地として各種イベント会場として利用されている鼠ヶ間マリーナの研修施設等の機能低下により、観光客等が激減している。このため、同海岸の観光資源を保全するとともに、同マリーナの機能を強化し、観光業の振興を図り、定住人口、担い手の確保及び交流人口の増加により、漁村地域の活性化を図るものである。
7	山形県	山形県及び新庄市並びに山形県最上郡金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村及び戸沢村	人口減少に立向う最上の産業ポテンシャルを引き出す雇用創出プラン	新庄市並びに山形県最上郡金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村及び戸沢村の全域	若者・女性から選択される産業育成による持続可能な雇用の創出を図るため、国の支援措置である「実践型地域雇用創出事業」を活用し、その成果として実際の雇用につなげるとともに、それがより安定的かつ長期的な雇用となるよう、地域の主要産業である農林水産業及び製造業の経営基盤の強化を図りながら、農業振興のための人材ニーズ、地域企業が喫緊に必要なとしている人材ニーズ、観光資源や地域資源等を活用しながら新しい分野を拓いていく人材ニーズの創出等、地域の実情を踏まえた事業を着実に実施し、「人口減少時代に立向う最上の産業ポテンシャルを引き出す雇用の創出」につなげる。
8	山形県	山形県飽海郡遊佐町	鳥海山の恵みを活かしたまち・ひと・しごと創生～若者定住促進のための雇用創出計画～	山形県飽海郡遊佐町の全域	遊佐町では、農業をはじめとする地域産業の低迷や、依然続く景気低迷による町内事業所の閉鎖等の影響により雇用環境が悪化している。こうした課題に対応するため、地域特産の農林水産物の加工、販売、情報発信を行う人材育成により地域求職者の就業促進を図るとともに、地域資源を活用した商品開発等を行うことで農産加工・観光分野での雇用を創出し、更に少子高齢化に対応すべく人材確保へのニーズが高い保健福祉分野での雇用創出を目指すものである。これらの取組により、3年間で64名の雇用創出を目標とする。
9	栃木県	栃木県芳賀郡益子町	道の駅を核とした小さな拠点整備事業	栃木県芳賀郡益子町の全域	人口減少が続く中、地域農業の担い手や移住定住者を確保し地域を持続させていくためには、基幹集落に必要な機能を集約するとともに、生活サービスの担い手を確保し、活力ある地域づくりが必要である。そこで、道の駅を核とした小さな拠点を形成し、必要なサービスの提供と新たな就業機会の創出や地場農産物等の直売活動を通じた地域活性化に取り組むとともに、環境資源を活かした地域集客や産業の活性化など、定住移住促進のための取り組みを進め、少子高齢化における持続可能な地域の形成や魅力ある地域づくりを行う。
10	埼玉県	加須市	人が繋ぐ「かぞ」雇用創出プロジェクト～地域資源を活かした魅力ある元気都市を目指して～	加須市の全域	本市は、地域経済の活性化を目指し、基本となる雇用環境を整えるため、積極的に企業誘致など農工商のバランスの取れた産業振興を進めてきたところであるが、高齢化による農家数の減少や、商業分野での、郊外型大規模店舗の閉店、高齢化に伴う後継者不足による中心市街地の空洞化が進んでいる。 そのため、加須市地域雇用創出協議会が主体となり、地域ブランド開発分野と農工商経済強化分野を地域重点分野として、厚生労働省の実践型地域雇用創出事業を活用し、農産物等の地元資源を活用するなど、六次産業化や産業連携による新商品開発、ブランド化及び人材育成を図り雇用創出と地域経済の活性化を目指す。
11	千葉県	旭市	道の駅を拠点とした地方創生の新たな取組～地域の宝を探し、磨いて地域産物に新たな付加価値、新たな雇用創出～	旭市の全域	農水産物を単に出荷する産業から付加価値を付け、新たな食品を作り上げ、また農業が盛んな地域特性を活かし、農業の持つ自然相手の産業構造・癒しの部分を紹介し、雇用の創出や第1次産業の振興を図るとともに、『実践型地域雇用創出事業』のスキームを活用して、豊富な地域資源の活用について道の駅を核にした地域創生の各種の取組を行い、新たな雇用の創生を図る。

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
12	千葉県	千葉県安房郡鋸南町	自然・文化・歴史を守り、地場産業を育て、次世代や世界に伝えよう ～三ツ星のふるさと鋸南プロジェクト～	千葉県安房郡鋸南町の全域	高齢化や人口減少が進み、後継者不足による基幹産業の維持が課題である。町の地域活性化の起爆剤として、インターチェンジの近くで首都圏から車で1時間前後の好立地にある廃校を都市交流施設「道の駅保田小学校」としてリノベーションし、平成27年末開業予定で準備を進めている。今後、観光誘客等が期待され、絶好の雇用創造機会であり、町内事業者にあったきめ細やかな活性化策を推進し、基幹産業である農業・漁業、資源を活用した観光と食、就業と定住促進に向けて医療・福祉を重点分野とし施策を検討し、新たな雇用創造や拡大を図る。
13	新潟県	佐渡市	佐渡島の地域資源を活かした交流拠点づくり計画	佐渡市の区域の一部(宿根木地区)	佐渡市南部の宿根木地区は、平成3年に重要伝統的建造物群保存地区に指定され、昔の暮らしそのものが観光資源として残っている。一方、佐渡の観光客入込数は、平成3年の121万人をピークに減少が続く。現在では60万人を下回っている。町並みの保存により観光地としての魅力を高めるとともに、昭和中期に芝居小屋として賑わった宿根木公会堂を再生し、地元青年有志による芸能披露等に活用し、交流人口の拡大を図る。また、伝統芸能継承を通じて地域コミュニティ機能の強化を図り、佐渡観光の振興と宿根木地区の維持を目指す。
14	新潟県	新潟県中魚沼郡津南町	地域資源を活用した苗場山麓観光交流計画	新潟県中魚沼郡津南町の全域	津南町には、年間50万人の観光客が訪れているが、その人数はほぼ横ばいであり、年間を通じた誘客活動を通じて、来訪者の増加を図ることが課題となっている。昔ながらの里山や農村景観、縄文時代からの歴史文化、さらに40万年前の噴火が確認できる河岸段丘など地域資源を生かした観光戦略を図る必要がある。苗場山麓ジオパークの日本ジオパーク認定、雪国観光圏のブランド観光地域の認定、グリーンツーリズムの取組などをきっかけに、来訪者や宿泊者が増加し、都市と農村交流が拡大することで地域の活性化を図る。
15	石川県	白山市	白山の恵み、人の交流、埋もれた資源を活用した「白山おもてなし再生プロジェクト」	白山市の全域	国土交通省と共に進める道の駅整備事業で新たに道の駅「(仮称)白山」の整備を行い、広大な市域に点在する豊富な農産・観光資源、自然環境を最大限活かした「オール白山」の産業活性化をけん引する地域振興拠点として位置付ける。園は道路情報案内等及び休憩施設等を整備し、市は地域振興施設で地場産品直売所、観光情報案内等と「白山手取川ジオパーク」広場等を整備することで、白山ろくの既存道の駅3駅や各観光地を巡回する骨太の観光導線を構築し、交流人口の拡大と地場産業の振興を図る。
16	長野県	茅野市	縄文文化を継承した「公民協働茅野市モデル」創出事業	茅野市の全域	本市の地域特性である縄文時代から続く歴史・文化、八ヶ岳を中心とする豊かな自然資源を地域資源として観光業、商業、農業分野の産業振興に活かすことにより、交流人口を増加させ地域経済の自立を図る。また、人口減少に対応した地域コミュニティを構築するため、防災リーダーの育成やボランティア組織の強化を行う。
17	長野県	東御市	標高差を活かした地場産業・観光の創出による地域活力再生計画	東御市の全域	本市の基幹産業の一つである農業を、より魅力ある成長産業とするため、ワイン用ぶどう生産人材の育成による6次産業化の推進と、農産物加工品の完全地産化による農産品生産目的の拡充を推進することにより、雇用の創出と持続可能な農業経営の実現を目指す。また、本市の観光資源を整備し、多彩な農産物資源を活用した6次産業と既存の観光資源を結びネットワークの形成によって「食」「観光」「体験」が融合した新しい「保養・滞在・交流型」観光産業を振興し、交流人口の増大と雇用の創出を図り、地域の活性化を目指す。
18	三重県	三重県多気郡大台町	ひとが働く、まちが輝く「大台町雇用創造プロジェクト」	三重県多気郡大台町の全域	町の強みを活かした地域資源の活用や販路拡大、事業のマッチングを行い、波及的かつ継続的な雇用の創出とU・Iターンを受け入れ体制の充実をセットで行うことで人口減少対策を行う。また、子育てとの両立や子育てを卒業した女性が活躍できるキャリアプランの支援を積極的に行って、最適な定住人口から派生する地域経済活性化による町づくりを実現していく『ひとが働く、まちが輝く「大台町雇用創造プロジェクト」』は、雇用情勢の改善を図り、地域の再生を目指すものである。
19	滋賀県	湖南市	湖南市地域再生プロジェクト ～市民とつくる体験農園・農業振興拠点～	湖南市の全域	農業振興の拠点として体験農園を整備し、収穫体験をはじめとする各種農業体験を実施し、併設する物産館内の調理・研修室では体験者が栽培、収穫した農産物を使用して調理ができるようにすることで観光客を呼び込み、体験農園と物産館の双方の来客数の増加を図るとともに、より効果的に本市の農産物をPRし、両施設の効果を相乗的に高める。また、道の駅・物産館を設置することにより人の交流の拡大、地域産品の販売拠点化を図り農業振興による地域活性化・雇用機会の創出を図る。
20	滋賀県	高島市	たかしまの未来を創るシゴトおこしプロジェクト ～ひと・もの・こと・地域資源を活かした雇用創出～	高島市の全域	本市を取り巻く雇用環境は、少子化或いは若者の流出などによる人口減少の影響などにより、地域産業の担い手となる人材が不足している。そこで、実践型地域雇用創造事業を実施し、地場産品を活用した新商品の開発や販路拡大を促進し、安定的な雇用の創出と地域経済の活性化による地域再生を目指す。
21	京都府	京都府相楽郡和束町	ずっと暮らしたい 活力と交流の「茶源郷」づくりによる地域再生	京都府相楽郡和束町の全域	和束町は平地が少なく、道路も狭いため企業誘致の条件を満たすことは出来ない。平成22年度の有効求人倍率は0.27倍と京都府平均の0.59倍を大きく下回り、雇用情勢は厳しい。町の基幹産業はお茶であり、宇治茶の約5割を占め、高品質なお茶として高値で取引されているが、宇治茶として流通し和束茶としての知名度は無い。茶産業の担い手は高齢化が進み新たな施策に対応できる若年層も少ないが、町には茶畑景観等の質の高い地域資源あり、観光を担う核と人材の育成により、茶業を軸に着地型観光の創出により、雇用の創出に繋げる。
22	鳥取県	鳥取市	鳥取みらい 雇用創造ぶらん	鳥取市の全域	本市の産業は、電気機械、デバイス、機械などのづくり産業を主に発展してきたが、近年の大手企業の事業再編により、製造品出荷額はピーク時の半分に減少するなど、厳しい雇用状況が続いている。一方、工業団地の整備により、IT企業の進出が実現しているが、企業が求める技術を持った人材が不足している。こうした課題に対応するため、農産物や観光などの地域資源を活用した新しい地場産業の振興、IT関連分野の人材育成や、地域のLED関連企業と連携を図りながら採算性の高い植物工場のビジネスモデルの確立等により、雇用機会の拡大をめざす。

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
23	岡山県	津山市	中山間地域発！農林業とのづくり、津山の資源を活かした雇用創造～ひと・もの・つながる人材活用プロジェクト～	津山市の全域	若年層の流出を防ぐための新規雇用の受け皿を整備するため、企業間・産業間のネットワークを発展させ、農林産物と金属・木材・縫製加工技術等の地域資源を有機的に結び付け、新たな価値をもつ製品や技術の開発による産業競争力の向上や、企業の新分野への参入促進、地域ブランド構築による産業拡大を図る。また、地域企業のニーズに沿った人材育成や、移住希望者等に対する就業及び創業支援を行うことで、企業成長を促進する人材を確保し、地域企業及び地域産業の持続的な成長を促進し、雇用を創出することで人口の維持を図る。
24	広島県	呉市	「大和のふるさと呉」の技術と人材を活かす雇用拡大プロジェクト	呉市の全域	呉市における有効求人倍率は県平均や全国平均を下回っており、厳しい雇用情勢が続いている。そのため、これまで様々な産業振興施策を推進してきたが、依然として厳しい雇用情勢が続いているため、雇用機会拡大のための様々な施策を実施していく必要がある。そこで、引き続き、実践型地域雇用創造事業を活用し、商工業分野において新たな雇用創出事業を行うことにより、地域産業の振興や雇用機会の拡大を図る。
25	山口県	宇部市	宇部市まちなか活力再生計画～子ども・女性・若者の笑顔が集うまちづくり～	宇部市の全域	空洞化が進む中心市街地において、創業支援施設や若者・子育て世帯向けの住宅の整備、再生可能エネルギーの導入促進による民間の新たなビジネスの創出を図り、職住近接で利便性の高い住環境を提供するとともに、子育て支援の拠点整備や健康づくりモデル事業等を実施し、官民連携によるまちなかの魅力向上と居住人口の増加を図る。これら中心市街地における都市機能の再生や活発な市民活動を促進することにより、周辺地域の波及効果も含めた本市全域の活力の向上、地域経済の活性化につなげる。
26	佐賀県	佐賀県	佐賀県産業活性化計画	佐賀県の全域	佐賀県では、若年層の県外転出や少子化による人口減少や高齢化が全国に先駆けて進行しており、これに伴う経済規模の縮小や地域経済の活力低下、ひいては将来的に地域経済社会の維持が困難になる事態が予想される。そこで、自然災害が少ないというBCP面での優位性や九州内でのロジスティクス面での優位性、人材の豊富さなどの本県ならではの特性を生かし企業誘致のさらなる促進を図る必要がある。特例措置の活用により、企業立地件数を増やし、優良な新規雇用を創出することで地域の活性化を図る。
27	佐賀県	佐賀市	「地域資源を生かした観光の振興による地域活性化」	佐賀市の全域	佐賀市は歴史や文化、自然、温泉、有明海などの観光資源を有するが、それぞれが点在する形となっており、そのポテンシャルを十分に発揮できていない。観光客も日増しに多く、滞在型への変革が迫られている。そこで市の中心部に熱気球の恒久的施設であるバルーンミュージアムを整備する。5日間の大会期間で約80万人の観客を集める集客力を年間を通じて観光に活用することにより安定した誘客を図り、この施設を核として、他の観光資源への誘導を行い、佐賀市の観光浮揚及びそれによる経済効果を目指す。
28	長崎県	大村市	大村市日本でもっとも住みたくなるまちづくり計画	大村市の全域	現在の人口増加の傾向を可能な限り持続させるため、「大村に住みたい！」と思われるまちの実現を目指した取り組みを行う。大村市が考える「住みたい！」まちの要件 要件1 豊かな自然と便利・快適さが調和するまち 要件2 暮らしの質を高めることが可能なまち 要件3 温かく魅力的な市民が集う元気なまち コンパクトシティを目指したまちづくりを進めるとともに、中心市街地エリアに地域包括ケアシステム拠点や起業支援など多様な機能をもつ複合ビルを整備し、にぎわいづくりや雇用創出を図るなど、3つの要件の実現を目指す。
29	熊本県	熊本県玉名郡長洲町	泳ぐ宝石・金魚のように人が輝く雇用創出プロジェクト～磨ころ、長洲町の宝物を！～	熊本県玉名郡長洲町の全域	金魚の生産地として、また、造船・サッシの製造業を中心としたものづくりの町である長洲町の潜在能力を最大限に活かし、長洲町ならではの商品やミニトマト、小麦、海苔、あさりなどの農水産物を活かした商品開発を通して、新しい産業形態を創り出し、企業者・事業者の支援や求職者の能力向上、「ながす金魚」や「ミニトマト」といった農水産物の高付加価値化を図るとともに、町が今後、整備を検討している「海の駅」(仮称)と関連した取り組みを行うことにより、新たな雇用の場を確保し、平成29年度末までに93人の雇用創出を図る。
30	大分県	中津市	「行ってみたい、住んでみたい中津市」～ふるさと中津の再生～	中津市の全域	中津市は、市街地周辺部及び山間部の人口減少や高齢化の問題が顕著になっている。このため、農林水産業の復興や地場企業の振興など若者にとって魅力のある産業の活性化を目指すとともに、周辺部や山間部における地理的條件不利を解消し、安心して地域に住み続けることができるような取組を進める。また東九州自動車道の開通によるさらなる観光業の取り込みを目指して豊かな自然や歴史などの観光資源を活用した観光振興に取り組む。これらの取組を一体的に進めることにより若者の定住や観光地としての地域の活性化を図る。
31	宮崎県	日向市	「人・夢・輝く 日向ごと創出プロジェクト」	日向市の全域	日向市は、重要港湾「細島港」があり、港湾工業都市として製造業を中心とする第2次産業が盛んで発展してきたが、国内外の産業構造の変化や経済変動の影響により、雇用情勢は宮崎県内でも常に低い状況にある。そこで今回、実践型地域雇用創造事業を活用し、慢性的な人材不足が続く保健・福祉分野の解消を図りつつ、豊富な農林水産資源を基に、基幹産業で培った機械加工技術と連携させながら、地域資源を活用した商品開発と販路の開拓を実践事業で構築し、雇用を創出していくものである。雇用創出者数：148人(29年度までの累計)
32	沖縄県	宮古島市	広めよう地域の「宝」！！総力をあげて抜く宮古島地域力の向上・産業の活性化・雇用の創造！！！！～宮古島地域雇用創造プロジェクト～	宮古島市の全域	宮古島市は、入域観光客数は年々増加傾向にあり、海外からの観光誘客強化事業の展開により、海外からの観光客も着実に増加している。一方、新商品流通に生じる輸送費過多、販売力不足、企業間の連携不足、民泊事業者不足、外国人客への対応ノウハウ不足などがあり、課題解消に向けた更なる人材育成と仕組み作りが急務となっている。こうした課題に対応する為、観光産業の促進と農林水産業の振興による雇用創造をテーマとし、各分野に必要な人材の育成、既存事業所と連携した仕組み作りを推進する。加えて、既に必要なノウハウを持つ人材、他地域での就業経験を持つ人材等の活用は効果的であるため、U/Uターンを促進し、雇用機会の拡大を図る。
33	その他	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、山口県、岩手県、静岡県、北九州市、大牟田市、中間市、佐賀市、長崎市、荒尾市、宇城市、鹿儿島市、秋市、金石市、伊豆の国市	「明治日本の産業革命遺産」の理解増進・情報発信(インタープリテーション)等による地域再生計画	北九州市、大牟田市、中間市、佐賀市、長崎市、荒尾市、宇城市、鹿児島市、秋市、金石市及び伊豆の国市の全域	「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」は、九州・山口と岩手・静岡の8県11市に分布し、平成27年夏の世界文化遺産登録後は、我が国初めての本格的なシリアル/ミネーションとして、統一的なインタープリテーションの確立を目指している。構成資産の存在する各地域における取組と合わせ、統一的かつ広域的な視点に立った国内外での理解増進・普及啓発活動により、我が国の近代化に重要な役割を果たした地域の誇りを醸成するとともに、観光客の増加を図り、地域全体としての地域活性化を図る。



# 函館ブランド確立による雇用創出・拡大プロジェクト

都道府県名	北海道
作成主体名	函館市
区域の範囲	函館市の全域



## 地域再生計画の概要

函館市は、人口減少が著しく進行し、有効求人倍率は、全国の水準を下回る状況が続くなど、厳しい雇用情勢となっており、平成 28 年 3 月の北海道新幹線の開業効果を最大限、地域に波及させるためには、地域の特性を生かした産業振興による雇用の創出に取り組む必要がある。

本計画は、地域において各種産業振興施策と連動した雇用対策に取り組むとともに、「利子補給金制度」および「実践型地域雇用創造事業」の活用により、新商品の開発や人材育成等に取り組み、食・観光・情報関連産業の振興と雇用の創出を図るものである。

## 適用される支援措置

地域再生支援利子補給金  
実践型地域雇用創造事業



事業主向けセミナー



観光商品開発（函館山の夜景）

# 沼田町農村型コンパクトエコタウン構想

都道府県名	北海道
作成主体名	北海道雨竜郡 沼田町
区域の範囲	北海道雨竜郡 沼田町の全域



## 地域再生計画の概要

当町では、人口減少や少子高齢化、産業の衰退などが進み、また町内の様々な施設が老朽化による建て替えの時期を迎えている。

中でも老朽化した沼田厚生クリニックは、早急に整備が必要であるにも関わらず、外来者、入院患者の減少、年間多額の赤字を町が補てんしていることなどから、町内の医療・福祉体制の見直しが課題となっている。

地域包括ケアシステムと妊娠出産子育て包括支援を充実させ、同時に、買い物や住宅、移動など、雪国の小規模自治体が抱える様々な課題を解決し、住民主体で自分らしく暮らし続けられるまちづくりを進める。



高齢者が歩いて暮らせる範囲



建て替えを行う厚生クリニック

# 歴史文化とアイヌ工芸の里「びらとり」

## 雇用創造プロジェクト

都道府県名	北海道	
作成主体名	北海道沙流郡 平取町	
区域の範囲	北海道沙流郡 平取町の全域	

### 地域再生計画の概要

平取町は北海道日高振興局管内西端に位置し、貫流する沙流川が育んだ、豊かで雄大な自然のもと、この地に先住し自然を敬い共生してきたアイヌの人々の生活文化や、先人達が共に築いた歴史・文化を守り育てながら、農林業を基幹産業として発展してきました。人口は、最も多かった昭和 35 年からみると激減し、高齢化率も高まっています。

当町の活力を創生するには、やる気、熱意、知恵を活かし、伝統工芸産業の構築や観光産業の拡充などを活用し、「歴史文化とアイヌ工芸の里 びらとり」を目指し、次の事業を実施します。

### ◆実践型地域雇用創造事業

### 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業




接客・地域ガイド講習（観光ツアー）



アイヌ伝統工芸品

あつまる・つながる・ひろがるまち 北海道東部の経済・観光・物流・産業拠点！！ ～人と自然と産業の融合 環境首都なかしべつの雇用創造プロジェクト～

都道府県名	北海道	
作成主体名	北海道標津郡 中標津町	
区域の範囲	北海道標津郡 中標津町の全 域	

地域再生計画の概要

北海道東部の産業経済の拠点として繁栄した中標津町であるが、本町経済を支える中小企業は、近年の長引く不景気、原材料価格の高騰、後継者対策等により先行き不透明な状態であり、非常に厳しい経営状況となっている。

このような中、平成 22 年度に中標津町中小企業振興基本条例を制定し、中小企業の活性化など施策を展開している。また、平成 24、25 年には雇用対策事業にも取り組んで来た。平成 27 年度からは、実践型地域雇用創造事業を実施し、地域の雇用改善と中小企業の活性化を加速し雇用の拡大を目指す。

適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



新規創業者向け商業・観光ビジネス講座の開催



格子状防風林を守り育てる講座を開催し  
林業人材を育成



# 「鳥海山の恵」から生まれた～ひと・自然・食・伝統～ 豊かな地域資源を最大限活かした雇用創造大作戦

都道府県名	秋田県
作成主体名	由利本荘市
区域の範囲	由利本荘市の 全域



## 地域再生計画の概要

基幹産業である農林水産業、市域の7割を超える山林を活用した木質バイオマス利用によるエネルギー産業、県内有数の企業集積を誇る製造業、鳥海山を核とした観光業など、「地域の特性」を活かした雇用創造の事業メニューを展開し、雇用の確保による定住人口の拡大から、人口減少に歯止めをかけ地域の再生を図る。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



鳥海山と田植え



中国からのモニターツアー  
(茶道体験)



# マリーナ整備による観光振興・漁村活性化促進計画

都道府県名	山形県
作成主体名	山形県
区域の範囲	鶴岡市の全域



## 地域再生計画の概要

本市において、多様な水産資源を育む庄内浜や漁村地域は、自然環境・景観などの観光資源に優れ、海洋性レクリエーションの場となっており、地域資源にも恵まれている。しかし、同地域の基幹産業である水産業や観光業は、所得の減少、担い手不足や高齢化といった厳しい状況に直面しており、年々人口が減少し、同地域の活力の低下が目立っている。特に、鼠ヶ関地区においては、近年、マリンスポーツや海洋性レクリエーション基地として各種イベント会場として利用されている鼠ヶ関マリーナの研修施設等の機能低下により、観光客等が激減している。このため、同海岸の観光資源を保全するとともに、同マリーナの機能を強化し、観光業の振興を図り、定住人口、担い手の確保及び交流人口の増加により、漁村地域の活性化を図るものである。



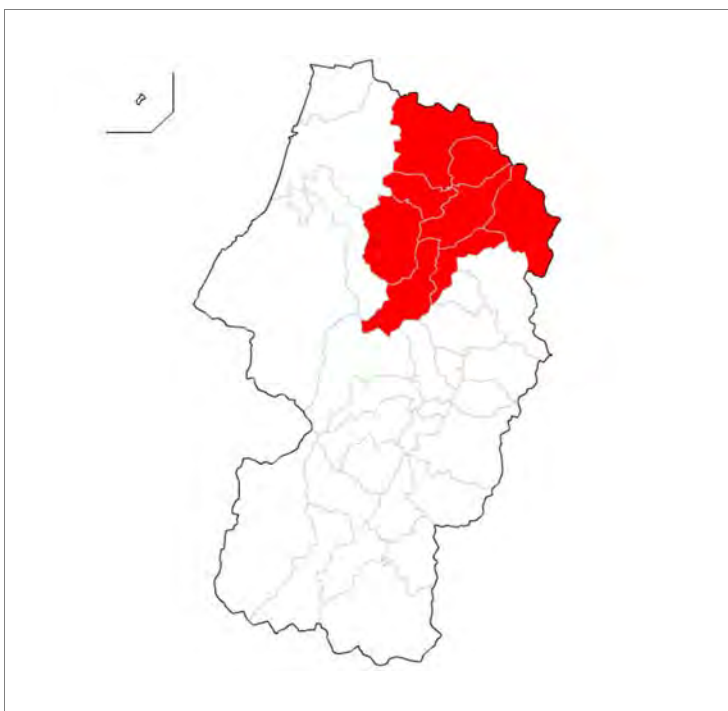
マリーナ管理棟



鼠ヶ関港 全体

# 人口減少に立向う最上の産業ポテンシャルを引き出す 雇用創出プラン

都道府県名	山形県
作成主体名	山形県及び新庄市 並びに山形県最上郡金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村及び戸沢村
区域の範囲	新庄市並びに山形県最上郡金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村及び戸沢村の全域



## 地域再生計画の概要

若者・女性から選択される産業育成による持続可能な雇用の創出を図るため、国の支援措置である「実践型地域雇用創造事業」を活用し、その成果として実際の雇用に結び付くとともに、それがより安定的かつ長期的な雇用となるよう、地域の主要産業である農林水産業及び製造業の経営基盤の強化を図りながら、農業振興のための人材ニーズ、地域企業が喫緊に必要としている人材ニーズ、観光資源や地域資源等を活用しながら新しい分野を拓いていく人材ニーズの創出等、地域の実情を踏まえた事業を着実に実施し、「人口減少時代に立向う最上の産業ポテンシャルを引き出す雇用の創出」につなげる。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



就職面接会



地域資源情報発信事業

# 鳥海山の恵みを活かしたまち・ひと・しごと創生 ～若者定住促進のための雇用創造計画～

都道府県名	山形県	
作成主体名	山形県飽海郡 遊佐町	
区域の範囲	山形県飽海郡 遊佐町の全域	

## 地域再生計画の概要

遊佐町では、農業をはじめとする地域産業の低迷や、依然続く景気低迷による町内事業所の閉鎖等の影響により雇用環境が悪化している。こうした課題に対応するため、地域特産の農林水産物の加工、販売、情報発信を行う人材育成により地域求職者の就業促進を図るとともに、地域資源を活用した商品開発等を行うことで農産加工・観光分野での雇用を創造し、更に少子高齢化に対応すべく人材確保へのニーズが高い保健福祉分野での雇用創造を目指すものである。これらの取組により、3年間で64名の雇用創出を目標とする。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



地域資源活用セミナー



地域資源を活かした着地型ツアー  
(梅花藻ツアー)

## 道の駅を核とした小さな拠点整備事業

都道府県名	栃木県
作成主体名	栃木県芳賀郡 益子町
区域の範囲	栃木県芳賀郡 益子町の全域



### 地域再生計画の概要

人口減少が続く中、地域農業の担い手や移住定住者を確保し地域を持続させていくためには、基幹集落に必要な機能を集約するとともに、生活サービスの担い手を確保し、活力ある地域づくりが必要である。そこで、道の駅を核とした小さな拠点を形成し、必要なサービスの提供と新たな就業機会の創出や地場農産物等の直売活動を通じた地域活性に取り組むとともに、環境資源を活かした地域集客や産業の活性化など、定住移住促進のための取り組みを進め、少子高齢化における持続可能な地域の形成や魅力ある地域づくりを行う。



新たに整備する道の駅模型



ましこマルシェ



# 人が繋ぐ「かぞ」雇用創造プロジェクト

～地域資源を活かした魅力ある元気都市を目指して～

都道府県名	埼玉県
作成主体名	加須市
区域の範囲	加須市の全域



## 地域再生計画の概要

本市は、地域経済の活性化を目指し、基本となる雇用環境を整えるため、積極的に企業誘致など農商工のバランスの取れた産業振興を進めてきたところであるが、高齢化による農家数の減少や、商業分野での、郊外型大規模店舗の出店、高齢化に伴う後継者不足による中心市街地の空洞化が進んでいる。

そのため、加須市地域雇用創造協議会が主体となり、地域ブランド開発分野と農商工経営力強化分野を地域重点分野として、厚生労働省の実践型地域雇用創造事業を活用し、農産物等の地元資源を活用するなど、六次産業化や産業連携による新商品開発、ブランド化及び人材育成を図り雇用創出と地域経済の活性化を目指す。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



地元食材



加須市産の酒米で作られたお酒

道の駅を拠点とした地方創生の新たな取組  
～地域の宝を探し・磨いて地域産物に新たな付加価値、  
新たな雇用創出へ～

都道府県名	千葉県
作成主体名	旭市
区域の範囲	旭市の全域



地域再生計画の概要

農水産物を単に出荷する産業から付加価値を付け、新たな食品を作り上げ、また農業が盛んな地域特性を活かし、農業の持つ自然相手の産業構造・癒しの部分を紹介し、雇用の創出や第1次産業の振興を図るとともに、『実践型地域雇用創造事業』のスキームを活用して、豊富な地域資源の活用について道の駅を核にした地域創生の各種の取組を行い、新たな雇用の創生を図る。

適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



道の駅「季楽里（きらり）あさひ」  
平成27年10月開業予定



地域資源活用セミナー

# 自然・文化・歴史を守り、地場産業を育て、次世代や世界に伝えよう ～三ツ星のふるさと鋸南プロジェクト～

都道府県名	千葉県
作成主体名	千葉県安房郡 鋸南町
区域の範囲	千葉県安房郡 鋸南町の全域



## 地域再生計画の概要

高齢化や人口減少が進み、後継者不足による基幹産業の維持が課題である。町の地域活性化の起爆剤として、インターチェンジの近くで首都圏から車で1時間前後の好立地にある廃校を都市交流施設「道の駅保田小学校」としてリノベーションし、平成27年末開業予定で準備を進めている。今後、観光誘客等が期待され、絶好の雇用創造機会であり、町内事業者にあったきめ細やかな活性化策を推進し、基幹産業である農業・漁業、資源を活用した観光と食、就業と定住促進に向けて医療・福祉を重点分野とし施策を検討し、新たな雇用創造や拡大を図る。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



平成27年開業予定道の駅



講演会

## 佐渡島の地域資源を活かした交流拠点づくり計画

都道府県名	新潟県
作成主体名	佐渡市
区域の範囲	佐渡市の区域の一部（宿根木地区）



### 地域再生計画の概要

佐渡市南部の宿根木地区は、平成3年に重要伝統的建造物群保存地区に指定され、昔の暮らしそのものが観光資源として残っている。一方、佐渡の観光客入込数は、平成3年の121万人をピークに減少が続き、現在では60万人を下回っている。

町並みの保存により観光地としての魅力を高めるとともに、昭和中期に芝居小屋として賑わった宿根木公会堂を再生し、地元青年有志による芸能披露等に活用し、交流人口の拡大を図る。また、伝統芸能継承を通じて地域コミュニティ機能の強化を図り、佐渡観光の振興と宿根木地区の維持を目指す。



宿根木公会堂（現状）



重要伝統的建造物群保存地区に指定されている宿根木地区



## 地域資源を活用した苗場山麓観光交流計画

都道府県名	新潟県
作成主体名	新潟県中魚沼 郡津南町
区域の範囲	新潟県中魚沼 郡津南町の全 域



### 地域再生計画の概要

津南町には、年間 50 万人の観光客が訪れているが、その人数はほぼ横ばいであり、年間を通じた誘客活動を通じて、来訪者の増加を図ることが課題となっている。昔ながらの里山や農村景観、縄文時代からの歴史文化、さらに 40 万年前の噴火が確認できる河岸段丘など地域資源を生かした観光戦略を図る必要がある。

苗場山麓ジオパークの日本ジオパーク認定、雪国観光圏のブランド観光地域の認定、グリーンツーリズムの取組などをきっかけに、来訪者や宿泊者が増加し、都市と農村交流が拡大することで地域の活性化を図る。



津南町観光中核施設再生事業



マウンテンパーク津南リニューアル事業

# 白山の恵み、人の交流、埋もれた資源を利活用した 「白山おもてなし再生プロジェクト」

都道府県名	石川県
作成主体名	白山市
区域の範囲	白山市の全域



## 地域再生計画の概要

国土交通省と共に進める道の駅整備事業で新たに道の駅「(仮称)白山」の整備を行い、広大な市域に点在する豊富な農産・観光資源、自然環境を最大限活かした「“オール白山”の産業活性化をけん引する地域振興拠点」として位置付ける。国は道路情報案内及び休憩施設等を整備し、市は地域振興施設で地場産品直売所、観光情報案内等と「白山手取川ジオパーク」広場等を整備することで、白山ろくの既存道の駅3駅や各観光地を遊回する骨太の観光導線を構築し、交流人口の拡大と地場産業の振興を図る。



道の駅白山 (イメージ図)



地場産品直売所

## 縄文文化を継承した「公民協働茅野市モデル」創出事業

都道府県名	長野県
作成主体名	茅野市
区域の範囲	茅野市の全域



### 地域再生計画の概要

本市の地域特性である縄文時代から続く歴史・文化、八ヶ岳を中心とする豊かな自然資源を地域資源として観光業、商業、農業分野の産業振興に活かすことにより、交流人口を増加させ地域経済の自立を図る。

また、人口減少に対応した地域コミュニティを構築するため、防災リーダーの育成やボランティア組織の強化を行う。



諏訪大社上社前宮



国宝土偶「縄文のビーナス」

# 標高差を活かした地場産業・観光の創出による 地域活力再生計画

都道府県名	長野県
作成主体名	東御市
区域の範囲	東御市の全域



## 地域再生計画の概要

本市の基幹産業の一つである農業を、より魅力ある成長産業とするため、ワイン用ぶどう生産人材の育成による6次産業化の推進と、農産物加工品の完全地産化による農業生産品目の拡充を推進することにより、雇用の創出と持続可能な農業経営の実現を目指す。

また、本市の観光資源を整備し、多彩な農産物資源を活用した6次産業と既存の観光資源を結ぶネットワークの形成によって「食」・「観光」・「体験」が融合した新しい「保養・滞在・交流型」観光産業を振興し、交流人口の増大と雇用の創出を図り、地域の活性化を目指す。



ぶどう栽培風景



特産品ワイン



# ひとが働く、まちが輝く 「大台町雇用創造プロジェクト」

都道府県名	三重県
作成主体名	三重県多気郡 大台町
区域の範囲	三重県多気郡 大台町の全域



## 地域再生計画の概要

町の強みを活かした地域資源の活用や販路拡大、事業のマッチングを行い、波及的かつ継続的な雇用の創出とU・Iターンの受け入れ体制の充実をセットで行うことで人口減少対策を行う。また、子育てとの両立や子育てを卒業した女性が活躍できるキャリアプランの支援を積極的に行って、最適な定住人口から派生する地域経済活性化による町づくりを実現していく『ひとが働く、まちが輝く「大台町雇用創造プロジェクト」』は、雇用情勢の改善を図り、地域の再生を目指すものである。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



創業支援セミナー



体験型観光資源

# 湖南省地域再生プロジェクト ～市民とつくる体験農園・農業振興拠点～

## 園・農業振興拠点～

都道府県名	滋賀県
作成主体名	湖南省
区域の範囲	湖南省の全域



### 地域再生計画の概要

農業振興の拠点として体験農園を整備し、収穫体験をはじめとする各種農業体験を実施し、併設する物産館内の調理・研修室では体験者が栽培、収穫した農産物を使用して調理ができるようにすることで観光客を呼び込み、体験農園と物産館の双方の来客数の増加を図るとともに、より効果的に本市の農産物をPRし、両施設の効果を相乗的に高める。

また、道の駅・物産館を設置することにより人の交流の拡大、地域製品の販売拠点化を図り農業振興による地域活性化・雇用機会の創出を図る。



玉葱収穫体験



直売所イメージ

# たかしまの未来を創るシゴトおこしプロジェクト ～ひと・もの・こと・地域資源を活かした雇用創出～

都道府県名	滋賀県
作成主体名	高島市
区域の範囲	高島市の全域



## 地域再生計画の概要

本市を取り巻く雇用環境は、少子化或いは若者の流出などによる人口減少の影響などにより、地域産業の担い手となる人材が不足している。そこで、実践型地域雇用創造事業を実施し、地場産品を活用した新商品の開発や販路拡大を促進し、安定的な雇用の創出と地域経済の活性化による地域再生を目指す。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



起業セミナー開催



発酵料理教室

# ずっと暮らしたい 活力と交流の「茶源郷」づくりによる地域再生

都道府県名	京都府	
作成主体名	京都府相楽郡 和東町	
区域の範囲	京都府相楽郡 和東町の全域	

## 地域再生計画の概要

和東町は平地が少なく、道路も狭いため企業誘致の条件を満たすことは出来ない。平成 22 年度の有効求人倍率は 0. 27 倍と京都府平均の 0. 59 倍を大きく下回り、雇用情勢は厳しい。町の基幹産業はお茶であり、宇治茶の約 5 割を占め、高品質なお茶として高値で取引されているが、宇治茶として流通し和東茶としての知名度は無い。茶産業の担い手は高齢化が進み新たな施策に対応できる若年層も少ないが、町には茶畑景観等の質の高い地域資源あり、観光を担う核と人材の育成により、茶業を軸に着地型観光の創出により、雇用の創出に繋げる。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



和東町のお茶



海外観光客受入れ



# 鳥取みらい 雇用創造ぷらん

都道府県名	鳥取県
作成主体名	鳥取市
区域の範囲	鳥取市の全域



## 地域再生計画の概要

本市の産業は、電気機械、デバイス、機械などものづくり産業を主に発展してきたが、近年の大手企業の事業再編により、製造品出荷額はピーク時の半分に減少するなど、厳しい雇用状況が続いている。一方、工業団地の整備により、IT企業の進出が実現しているが、企業が求める技術を持った人材が不足している。

こうした課題に対応するため、農産物や観光などの地域資源を活用した新しい地場産業の振興、IT関連分野の人材育成や、地域のLED関連企業と連携を図りながら採算性の高い植物工場のビジネスモデルの確立等により、雇用機会の拡大をめざす。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



人材育成セミナー



観光商品開発（鳥取砂丘）

# 中山間地域発！農林業とものづくり、津山の資源を活かした雇用創造～ひと・もの・つながる人材活用プロジェクト～

都道府県名	岡山県
作成主体名	津山市
区域の範囲	津山市の全域



## 地域再生計画の概要

若年層の流出を防ぐための新規雇用の受け皿を整備するため、企業間・産業間のネットワークを発展させ、農林産物と金属・木材・縫製加工技術等の地域資源を有機的に結び付け、新たな価値をもつ製品や技術の開発による産業競争力の向上や、企業の新分野への参入促進、地域ブランド構築による産業拡大を図る。

また、地域企業のニーズに沿った人材育成や、移住希望者等に対する就業及び創業支援を行うことで、企業成長を促進する人材を確保し、地域企業及び地域産業の持続的な成長を促進し、雇用を創出することで人口の維持を図る。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



農商工連携により開発した商品



ステンレス（サニタリー）製品

# 「大和のふるさと呉」の技術と人材を活かす 雇用拡大プロジェクト

都道府県名	広島県
作成主体名	呉市
区域の範囲	呉市の全域



## 地域再生計画の概要

呉市における有効求人倍率は県平均や全国平均を下回っており、厳しい雇用情勢が続いている。そのため、これまでも様々な産業振興施策を推進してきたが、依然として厳しい雇用情勢が続いているため、雇用機会拡大のための様々な施策を実施していく必要がある。

そこで、引き続き、実践型地域雇用創造事業を活用し、商工業分野において新たな雇用創出事業を行うことにより、地域産業の振興や雇用機会の拡大を図る。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



ものづくりセミナー



パソコン講座

# 宇部市まちなか活力再生計画

～子ども・女性・若者の笑顔が集うまちづくり～

都道府県名	山口県	
作成主体名	宇部市	
区域の範囲	宇部市の全域	

## 地域再生計画の概要

空洞化が進む中心市街地において、創業支援施設や若者・子育て世帯向けの住宅の整備、再生可能エネルギーの導入促進による民間の新たなビジネスの創出を図り、職住近接で利便性の高い住環境を提供するとともに、子育て支援の拠点整備や健康づくりモデル事業等を実施し、官民連携によるまちなかの魅力向上と居住人口の増加を図る。これら中心市街地における都市機能の再生や活発な市民活動を促進することにより、周辺地域の波及効果も含めた本市全域の活力の向上、地域経済の活性化につなげる。



子育て支援事業



借上げ市営住宅



# 佐賀県産業活性化計画

都道府県名	佐賀県
作成主体名	佐賀県
区域の範囲	佐賀県の全域



## 地域再生計画の概要

佐賀県では、若年層の県外転出や少子化による人口減少や高齢化が全国に先駆けて進行しており、これに伴う経済規模の縮小や地域経済の活力低下、ひいては将来的に地域経済社会の維持が困難になる事態が予想される。そこで、自然災害が少ないというBCP面での優位性や九州内でのロジスティクス面での優位性、人材の豊富さなどの本県ならではの特性を生かし企業誘致のさらなる促進を図る必要がある。

特例措置の活用により、企業立地件数を増やし、優良な新規雇用を創出することで地域の活性化を図る。

## 適用される支援措置

地域再生支援利子補給金



七ツ島工業団地（伊万里市）



佐賀県企業立地推進協議会

## 「地域資源を生かした観光の振興による地域活性化」

都道府県名	佐賀県
作成主体名	佐賀市
区域の範囲	佐賀市の全域



### 地域再生計画の概要

佐賀市は歴史や文化、自然、温泉、有明海などの観光資源を有するが、それぞれが点在する形となっており、そのポテンシャルを十分に発揮できていない。観光客も日帰りが多く、滞在型への変革が迫られている。そこで市の中心部に熱気球の恒久的施設であるバルーンミュージアムを整備する。5日間の大会期間で約80万人の観客を集める集客力を年間を通じて観光に活用することにより安定した誘客を図り、この施設を核として、他の観光資源への誘導を行い、佐賀市の観光浮揚及びそれによる経済効果を目指す。



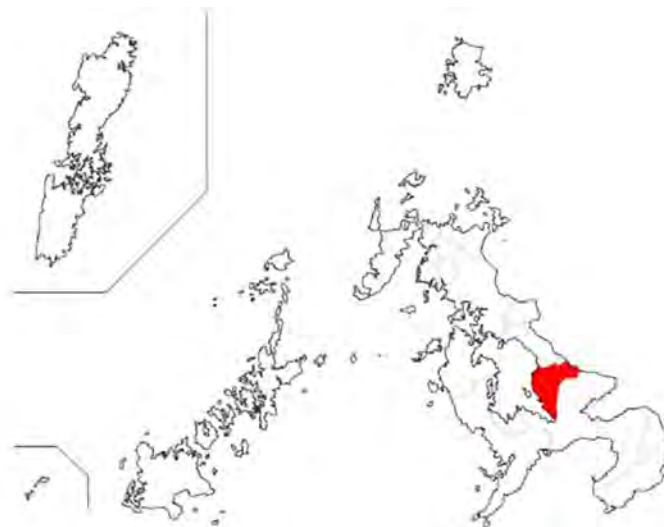
バルーンミュージアムエントランス  
(イメージ図)



佐賀市北部にある古湯・熊の川温泉郷

# 大村市日本でもっとも住みたくなるまちづくり計画

都道府県名	長崎県
作成主体名	大村市
区域の範囲	大村市の全域



## 地域再生計画の概要

現在の人口増加の傾向を可能な限り持続させるため、「大村に住みたい！」と想われるまちの実現を目指した取り組みを行う。

大村市が考える「住みたい！」まちの要件

要件1 豊かな自然と便利・快適さが調和するまち

要件2 暮らしの質を高めることが可能なまち

要件3 温かく魅力的な市民が集う元気なまち

コンパクトシティを目指したまちづくりを進めるとともに、中心市街地エリアに地域包括ケアシステム拠点や起業支援など多様な機能をもつ複合ビルを整備し、にぎわいづくりや雇用創出を図るなど、3つの要件の実現を目指す。



整備を行うビル



商店街

# 泳ぐ宝石・金魚のように人が輝く雇用創出プロジェクト ～磨こう、長洲町の宝物を！～

都道府県名	熊本県
作成主体名	熊本県玉名郡 長洲町
区域の範囲	熊本県玉名郡 長洲町の全域



## 地域再生計画の概要

金魚の生産地として、また、造船・サッシの製造業を中心としたものづくりの町である長洲町の潜在能力を最大限に活かし、長洲町ならではの商品やミニトマト、小麦、海苔、あさりなどの農水産物を活かした商品開発を通して、新しい産業形態を創り出し、企業者・事業者の支援や求職者の能力向上、「ながす金魚」や「ミニトマト」といった農水産物の高付加価値化を図るとともに、町が今後、整備を検討している「海の駅」（仮称）と関連した取り組みを行うことによって、新たな雇用の場を確保し、平成29年度末までに93人の雇用創出を図る。

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業



基幹産業（製造業）



伝統産業の金魚



# 「行ってみたい、住んでみたい中津市」

## ～ふるさと中津の再生～

都道府県名	大分県
作成主体名	中津市
区域の範囲	中津市の全域



### 地域再生計画の概要

中津市は、市街地周辺部及び山間部の人口減少や高齢化の問題が顕著になっている。このため、農林水産業の復興や地場企業の振興など若者にとって魅力のある産業の活性化を目指すとともに、周辺部や山間部における地理的条件不利を解消し、安心して地域に住み続けることができるような取組を進める。

また東九州自動車道の開通によるさらなる観光客の取り込みを目指して豊かな自然や歴史などの観光資源を活用した観光振興に取り組む。

これらの取組を一体的に進めることにより若者の定住や観光地としての地域の活性化を図る。

### 適用される支援措置

地域公共交通確保維持改善事業



小さな拠点の整備イメージ



市内を運行するフィーダー系統バス

# 「人・夢・輝く 日向しごと創出プロジェクト」

都道府県名	宮崎県
作成主体名	日向市
区域の範囲	日向市の全域



## 地域再生計画の概要

日向市は、重要港湾「細島港」があり、港湾工業都市として製造業を中心とする第2次産業が盛んで発展してきたが、国内外の産業構造の変化や経済変動の影響により、雇用情勢は宮崎県内でも常に低い状況にある。

そこで今回、実践型地域雇用創造事業を活用し、慢性的な人材不足が続く保健・福祉分野の解消を図りつつ、豊富な農林水産資源を基に、基幹産業で培った機械加工技術と連携させながら、地域資源を活用した商品開発と販路の開拓を実践事業で構築し、雇用を創出していくものである。雇用創出者数：148人（29年度までの累計）

## 適用される支援措置

実践型地域雇用創造事業

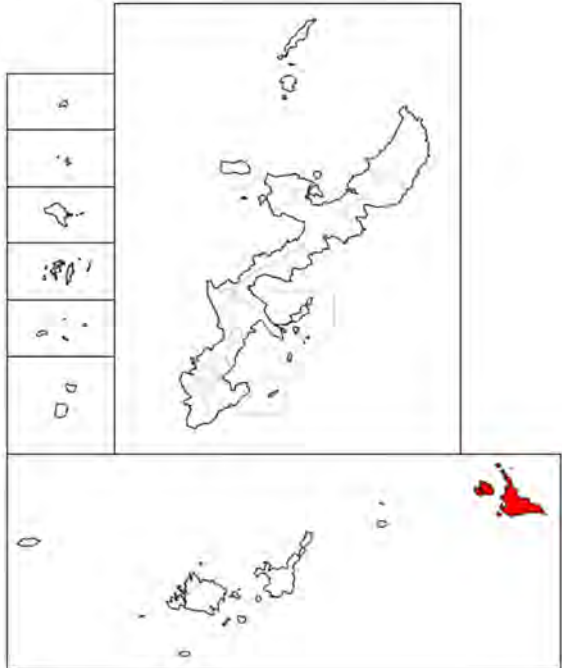


食品加工セミナー



介護セミナー

**広めよう地域の「宝」！！総力をあげて挑む宮古島地域  
力の向上・産業の活性化・雇用の創造！！！！  
～宮古島地域雇用創造プロジェクト～**

都道府県名	沖縄県	
作成主体名	宮古島市	
区域の範囲	宮古島市の全域	

**地域再生計画の概要**

宮古島市は、入域観光客数は年々増加傾向にあり、海外からの観光誘客強化事業の展開により、海外からの観光客も着実に増加している。一方、新商品流通に生じる輸送費過多、販売力不足、企業間の連携不足、民泊事業者不足、外国人客への対応ノウハウ不足などがあり、課題解消に向けた更なる人材育成と仕組み作りが急務となっている。こうした課題に対応する為、観光産業の促進と農林水産業の振興による雇用創造をテーマとし、各分野に必要な人材の育成、既存事業所と連携した仕組み作りを推進する。加えて、既に必要なノウハウを持つ人材、他地域での就業経験を持つ人材等の活用は効果的であるため、UIJターンを促進し、雇用機会の拡大を図る。

**適用される支援措置**

実践型地域雇用創造事業

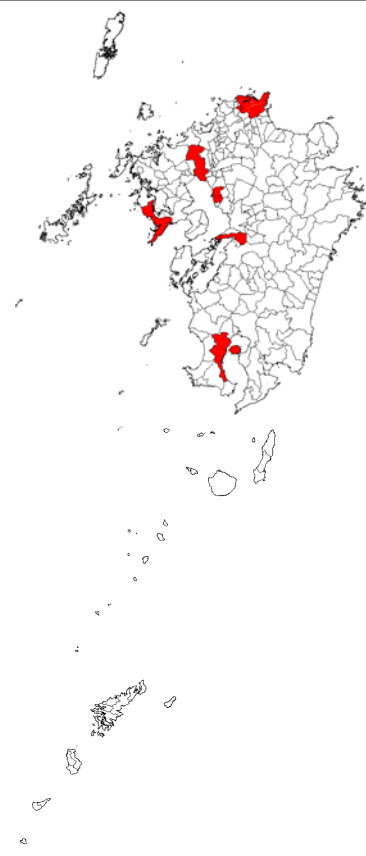





「日本の都市公園」「日本の名勝」に指定されている東平安名崎



全日本トライアスロン宮古島大会  
スイムスタート前の様子

# 「明治日本の産業革命遺産」の理解増進・情報発信 (インタープリテーション) 等による地域再生計画

都道府 県名	その他		 <p>岩手県</p>
作成主 体名	福岡県、佐賀県、長崎 県、熊本県、鹿児島 県、山口県、岩手県、 静岡県、北九州市、大 牟田市、中間市、佐賀 市、長崎市、荒尾市、 宇城市、鹿児島市、萩 市、釜石市、伊豆の国 市		 <p>山口県</p>
区域の 範囲	北九州市、大牟田市、 中間市、佐賀市、長崎 市、荒尾市、宇城市、 鹿児島市、萩市、釜石 市及び伊豆の国市の全 域		 <p>静岡県</p>

## 地域再生計画の概要

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」は、九州・山口と岩手、静岡の8県11市に分布し、平成27年夏の世界文化遺産登録後は、我が国初めての本格的なシリアルノミネーションとして、統一的なインタープリテーションの確立を目指している。

構成資産の存在する各地域における取組と合わせ、統一的かつ広域的な視点に立った国内外での理解増進・普及啓発活動により、我が国の近代化に重要な役割を果たした地域の誇りを醸成するとともに、観光客の増加を図り、地域全体としての地域活性化を図る。



「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の1つである葦山反射炉（伊豆の国市）



「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の1つである旧集成館（鹿児島市）